

中央大学 2026 年度特別入試 【出題の意図】

試験方式	自己推薦入学試験
学部（学科/専攻）	国際経営学部
科目	小論文

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

【出題の意図】

問1

本文中の下線部①「フランス社会にも大きな変化を引き起こすこととなった」が指す具体的内容を三点挙げる設問である。本問では、移民政策の転換がもたらした社会的変化を、本文の叙述に即して正確に読み取り、因果関係を整理したうえで簡潔に表現する力を見ている。「何がどのように変化したのか」を複数の側面から抽出できているかを評価の対象とする。

問2

下線部②に示された極右政党の主張について、その限界を指摘する設問である。本問では、筆者が紹介する主張を正確に把握したうえで、その内在的矛盾や問題点を批判的に検討する読解力・思考力を見ている。とくに、「文化は変更不能である」という前提や、「本物のフランス文化」という想定のある方に着目し、文化の動態性や多様性という観点から論理的に限界を指摘できているかを評価する。

問3

下線部③を踏まえ、日本社会における「日本人ファースト」という言説の背景と課題について論じる設問である。本問では、社会的背景と要因を複数挙げて説明する分析力や、自ら重要と考える課題に対して、具体的かつ現実的な解決策を提示する構想力を総合的に見ている。感情的な賛否にとどまらず、少子高齢化、労働市場の変化、教育環境、地域社会の受容体制、差別や偏見の拡大など、社会的知識を踏まえて論じることが求められる。

以上